



加盟  
団体



サンフレッチェ広島



JTサンダーズ



ワクナガレオリック



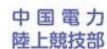
広島メイプルレッズ



広島ガスバドミントン部



NTT西日本広島ソフトテニスクラブ



中国電力陸上競技部



コココーラウエストレッドスパークス



広島東洋カープ

トップス広島 事務局

〒733-0036

広島市西区観音新町4-10-2

ターミナルビル1F

TEL:082-233-3233

FAX:082-233-3251

URL:www.tops-h.net/

このQRコードから  
公式Webサイトへ  
アクセスできます。



## 「ぶれない」サンフレ 2年ぶりJ王者 世界3位



11年ぶりに復活となった明治安田生命 2015 J1 リーグチャンピオンシップ。ガンバ大阪との決勝第1戦は12月2日(水)に万博記念競技場で行われた。この試合はアディショナルタイムでのサンフレッチェの劇的な逆転勝ちであった。先制はガンバ大阪。広島のディフェンスラインでの連携ミスから失点であった。しかし、その後もサンフレッチェはいつものペースで戦い続ける。そして、サンフレッチェは一度は追いつき、直後に再びリードを奪われたものの3本のアウェイゴールを奪い、勝利を得た。アディショナルタイムに2本のゴールでの逆転はJ1リーグの歴史に残る激闘である。森保監督は「劣勢の中でも反発力を持ち跳ね除けること、粘り強く戦う継続力。今シーズン見せてくれたものが今日の試合でも発揮できた。」と

振り返った。そして、12月5日(土)にホームのエディオンスタジアムで第2戦が行われた。前日までに入場券は完売。3万5000人を超えるサポーターが応援に駆けつけた。前半27分にガンバ大阪が遠藤選手のコーナーキックから今野選手合わせ先制。しかし、サンフレッチェ広島は攻め急ぐことなく好機をうかがい、後半31分浅野が同点ゴールを決め、試合終了。通算1勝1分けとし、広島の2年ぶり3度目の優勝が決まった。森保監督は「サポーターの皆さんの後押しで選手が集中力を切らさずに戦い抜けた。『広島力』で優勝を決められた。」とコメントしている。夜空に高々とシャーレが掲げられ、スタジアムは歓喜に包まれた。



J1王者を決めシャーレを掲げ喜ぶイレブン

## 優勝パレード&報告会に6万5000人

J1年間1位を受けて12月23日(水)に優勝パレードと報告会を広島市中区で行った。森保監督や選手たちは小雨の中、6万5000人のファン・サポーターと喜びを分かち合った。森保監督は「試合が続き、きょう最も余韻に浸れた」とコメントした。

平和大通りでは多くのファンらの歓声が選手と一体感を深め、2年ぶりの王者をたたえた。



平和大通りを進む優勝パレード



## NTT西日本 日本リーグ初の6連覇!

12月18日(金)から3日間、愛知県豊田市の豊田スカイホールで第33回ソフトテニス日本リーグが開かれ、NTT西日本広島が3度目の挑戦で初の6連覇の金字塔を打ち立てた。1セットも落とさず7戦全勝での快挙を20度目の優勝で花を添えた。今季は全日本実業団選手権と合わせ2冠を達成した。



V6を喜ぶ選手ら



## 湧永、巻き返し5位浮上 日本リーグ1巡目

平成27年11月14日(土)から第40回日本ハンドボールリーグ、男子レギュラーシーズンが開幕した。第3週の試合が11月28日(土)に行われ、ワクナガレオリックは地元である広島県安芸高田市の湧永満之記念体育館にて豊田合成と対戦した。両チームが互いに点を取り合いなかなか点差が開かない試合であったが、相手の攻撃にびくともしないワクナガの堅いディフェンスによって32-25で勝利し、地元初戦を飾ったことで弾みをつけた。

第4週目の12月5日(土)のトヨタ紡織九州を31-21で勝利し、つづく6日(日)に行われた北陸電力との対戦を34-18で快勝し、勢いに乗っていたワクナガレオリックだが、第5週の12月12日(土)に行われたトヨタ車体戦に26-32で敗戦した。前半は両チームともシュートチャンスを作るが、両チームのゴールキーパーの好セーブにより接戦を展開していた。しかし後半開始から、トヨタ車体の速攻でリードを広げられそのまま点差を縮めることができないまま試合終了となり悔しい試合となった。気持ちを切り替えて行った翌日13日(日)の琉球コラソン戦。試合前半は両チームが一進一退の攻防が続くなか、ワクナガが4点リードをつけていたが、20分すぎにワクナガ19番新名選手の2分間退場を機に琉球コラソンに同点に追いつかれ、前半終了となった。後半も前半と同様に両者引かない攻防が続いたが、ワクナガ1番志水選手がファインセーブを連発したのを機に、ワクナガは琉球コラソンの立体ディフェンスをスピードで崩し、5点リードするなどワクナガの勝機を逃さない攻撃とスピードによって24-21で接戦をものにした。4勝1分け3敗で5位につけている。次は平成28年1月30日(土)に北陸電力との試合を控えている。これからワクナガのさらなる躍進に期待したい。



## メイプル、児童と笑顔のラリー交歓

広島メイプルレッズは、12月9日(水)に井口台小学校、15日(火)には竹屋小学校でハンドボール指導(Doスポーツ指導者招聘事業:市教委主催)を行った。井口台小学校には毛利、塩見、塩田、石田、加須屋、林、青山選手、竹屋小学校には毛利、塩見、塩田、加須屋、門谷、角屋、眞継、青山、国広選手が訪れ、児童にボールの投げ方やシュート、ドリブルなどを手ほどきした。竹屋小学校では5年生、6年生合わせて102人が参加し、にぎやかにハンドボールを楽しんでいた。

子どもたちの笑顔と元気をもらったメイプル・セブン、年明けからの日本リーグ開幕へ新たな闘志をかきたてた。



指導するメイプルレッズ

## 11/26~12/25 トップス広島 試合結果

### JT サンダース

V・プレミアムリーグ

11/28 JT サンダース ● 1-3 ○豊田合成

### サンフレッチェ広島

12/5 Jリーグチャンピオンシップ決勝戦第2戦

対 ガンバ大阪 1-1

第1戦とわせアウェーゴール数で上回り優勝

### ワクナガレオリック

日本リーグ

11/28 ワクナガ ○ 32-25 ●豊田合成

12/6 ワクナガ ○ 34-18 ●北陸電力



## カープ戸田投手がプレミアリーグで始球式

カープの戸田隆矢投手が11月28日(土)に東広島運動公園体育館でのV・プレミアリーグ、JTサンダーズの地元開幕戦、対豊田合成との試合で始球式を行った。

カープの赤でなく、JTのチームカラー、グリーンのユニホームを身にまとい「背番号53」をつけてコートに登場すると、会場から大きな歓声が沸き起こった。

ファンの目を惹きつけたのが鮮やかなジャンプサーブ。持ち前の運動神経のよさを生かし、わずかな練習にも関わらず見事な腕前を披露、大勢のファンから大きな拍手が送られた。



始球式を行う戸田投手



## 広島ガス、上位に食い込めず全日本総合バドミントン

12月1日(火)から東京・代々木第二体育館で第69回全日本総合バドミントン選手権大会が開かれ、広島ガスからシングルスに井上静華、ダブルスに小池温子・桜井みどりペア、混合ダブルスに小池ペア、桜井ペア、亀田楓ペアが出場した。

すべて予選からの出場で、小池ペア、桜井ペアは本戦に進んだが、小池ペアはベスト32、桜井ペアはベスト16にとどまった。

現在、日本リーグは開幕から3連敗と、結果がついてこないが、創部20周年の節目のシーズンだけに、新春からの巻き返しを期待したい。

小池・石川ペア



桜井・鈴木ペア



## 中国電力 ニューイヤー駅伝にかける

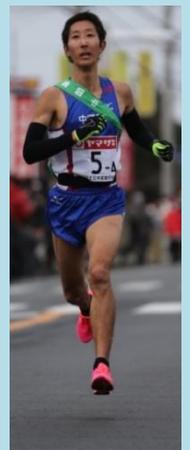
2016年1月1日(金)に群馬県で開かれるニューイヤー駅伝に出場する中国電力。今回はどのようなレースを見せてくれるのだろうか。

予選を兼ねた11月の中国実業団駅伝では19年ぶりに優勝を逃したが、12月に入って3区の石川卓哉選手と4区の岡本直己選手に復調の兆しが見え始めたのは好材料。

1区から流れをつかんで、7区間それぞれ持っている力を発揮して目標の3位を目指すと同時に、中国実業団駅伝の雪辱を晴らすレースを期待したい。

←石川卓哉選手

岡本直己選手→



## コカ・コーラ 安佐南区民交流駅伝に参加



出場した6選手



区民交流駅伝のスタート

第16回安佐南区民駅伝交流大会が「走って つなごう区民の輪」をテーマに12月6日（日）にエディオンスタジアム広島で開かれた。

コカ・コーラ・レッドスパークスは1区に西田奈央選手、2区に加藤彰子選手、3区に笠原佳乃選手、4区に菅原梢選手、5区に大田昭子選手、6区に新井麻月選手が出場、6区間、12<sup>キロ</sup>のコースを走り抜き、54チーム中10位でゴールした。

また、この日はトップス仲間の広島メイプルレッズ、NTT西日本広島ソフトテニスクラブもゲストランナーとして参加した。

## ～JT、天皇杯2連覇はならず～

12月18日から「平成27年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会」のファイナルラウンドが東京体育館で開催された。

男子大会では、536チームが日本クラブチームの頂点をかけて戦った。連覇のかかったJTサンダーズの初戦は、ファイナルラウンド2回戦で富士通カワサキレッドスピリッツをストレートで下し、良いスタートをきることができた。続く準々決勝でもFC東京にストレートで快勝し、準決勝の堺ブレイザーズ戦では途中、負傷でエース・越川を欠きながらも、交代で入った安井の活躍で0-2から逆転勝利を果たし、決勝へと駒を進めた。決勝は目下リーグトップを快走中の豊田合成トレフェルサとの1戦となった。セット

カウント1-3で残念ながら連覇達成とはならなかったが、準優勝という輝かしい成績を残した。しかし、連覇をなし得なかった今回の悔しさをバネにして、来年度は優勝を手に入れてほしい。そして、またたくさんの人に感動を伝えてほしい。

各チームの1推し選手を紹介します。

### ☆選手紹介コーナー☆



#### コカ・コーラウエスト レッドスパークス

#### 菅原 梢選手

生年月日 1990. 1. 20

身長 172cm

血液型 O型

出身地 宮城県

担当者からのコメント

皆さまの声援に応え、キーパーとして体を張ってゴールを守り抜きます。

28年度の活躍に乞うご期待ください。



#### ロゴマークの意味

広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。ジュニア選手がトップを目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。